



みなぎっせ

九州中央病院広報誌「第59号」2013年10月
日本医療機能評価機構認定病院 九州中央病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



高千穂の秋 撮影：事務部 永江 良典

基本理念 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

基本方針

Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

目次

Medical Information	2	病院統計指標	8
新病棟建築工事ニュース	4	七夕の奉納	10
看護部よりお知らせ	5	南警察署よりお知らせ	11
登録医紹介	6	外来診療担当医表	12
連携病院紹介	7	編集後記	12

Medical Information.



緩和ケア

緩和ケアセンター長 ふなはし さとる
舟橋 玲

1) 緩和ケアって、何ですか？

先日、ある患者さんから質問を受ける機会がありました。

「先生、緩和ケアってというのは、病気が進行して、他に治療がなくなって、いよいよという時にかかるんでしょう？」

緩和ケアを、この患者さんのようにとらえている方々が今でも少なくありません。ターミナルケア、終末期、看取り、これらと同義語として、緩和ケアをイメージされているようです。

確かに、それも緩和ケアの大切な一部ですが、これらと同様か、より以上に大切なことがあります。それは、緩和ケアとは、がんと診断され、手術や抗がん剤や放射線治療を開始された比較的早期から、緩和ケアチームが治療に参加し、患者さんとその家族と共に、病気のこと、療養方法、生き方、死生観など多方面について話し合いを続けていくという点です。

比較的早期、というと、どのくらいの段階でしょうか？

WHO や日本の厚生労働省は、診断がついた時点、と言っていますが、現実には、もう少し遅いのが現状ではないでしょうか。手術をして、がんの再発が見つかった、抗がん剤治療中、痛みが強くなってきて薬の調節が難

しくなった、こういう段階で、担当の主治医の先生から、緩和ケア科に相談があるのが普通です。外来や病棟の看護師さんに、患者さんやご家族が相談され、それを機に緩和ケアチームが参加することもあります。緩和ケアチームは、患者さんと主治医との関係を大切にしながら、痛みをはじめとする様々な問題に対応し、チームとして患者さんの治療に取り組んでいます。

2) 死は絶対避けるべきこと？

受け入れるべきこと？

この問いに対して、自信を持ってこうだ、と答えることができる人は少ないのではないのでしょうか。

当院の緩和ケア専従医師である小生も、自分だったら、家族の場合なら、この患者さんなら、と答えは定まりません。ただ、話をする中で、少しずつ、方向性が見えてくることがあります。

これまで臨床の現場で、病気を克服するための、患者さん・医療従事者互いの話し合いや努力は、たくさん行われてきましたが、やがていつかは訪れる死に対してどう向き合っていくか、という話をする機会は少なかったように思います。がん診療に限らず、どのような病気であっても、また、高齢者の医療や介護においては、とても大切なことのように思います。

3) 体の痛み、心の痛み

病気による痛みというと、体の痛みを考えると、お腹にできたがんによって腹

痛がある、骨転移による骨の痛み、神経から来る痛み、などなど。

このような身体的苦痛の他に、精神的苦痛(不安、うつ、いらいら)、社会的苦痛(経済的問題、仕事上の問題、家庭内の問題)、そしてスピリチュアルな苦痛(生きる意味、死への恐怖、など)があります。これらをまとめて、全人的苦痛と表現しています。

緩和ケアでは、これら全人的苦痛に対し、正面から向き合い、その人のために真摯に取り組んでいます。

身体的苦痛に関しては、オピオイドという薬の処方を中心に、痛みの軽減を図っています。体がどこか痛い、それだけで、心まで暗くなり、食欲も落ち、睡眠もままならない、といった状況になり、QOLが大きく低下してしまいます。そのため、緩和ケアでは、痛みの軽減は治療の大きな柱の一つです。

4) 緩和ケアチーム

九州中央病院の緩和ケアチームは、医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、管理栄養士、理学療法士、社会福祉士など、多職種によって構成されています。現在は、緩和ケア専従医師は私1名ですが、他3名の医師が協力して診療にあたっています。

緩和ケア外来は、月曜から金曜まで毎日、予約制で診療を行っています。各科の主治医の先生から受診依頼の連絡を受け、スタートしています。今はまだ、緩和ケア外来専任の看護師や事務の職員はおりませんが、やがて充実してくるものと考えています。現在は、院内からの紹介がほとんどです。

入院中の患者さんに対する緩和ケアチームによる診療は、これも、各科の主治医の先生からの依頼を受けた後、チーム診療を開始しています。医師による回診は毎日、多職種によるチーム回診は週1回行っています。

12月には、緩和ケア専従の看護師が勤務してくれる予定ですので来年からは新しいメンバーが加わって再スタートの予定です。さらに、まだ若干先のことではありますが、病院新築に合わせて、平成27年1月には緩和ケア病棟が新設される予定です。それまでに、当院の緩和ケア活動の周知と充実を図り、急性期病院の特徴を生かしながら、がん診療・緩和ケア診療の充実した、患者さんひとりひとりを大切にする優しい病院になっていければ、と希望しています。



新病棟建築工事ニュース

基礎工事が始まりました

写真は杭打ちの様子です。
現在、杭を打ち終わり免震ピットのための地下掘削作業中です。
今後、年末にかけて地下部分の免震層の工事をを行います。
基礎工事中は、重機のエンジン音やコンクリート杭のはつり音等、騒音によりご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承ください。



新病棟は地震に強い免震構造の建物です

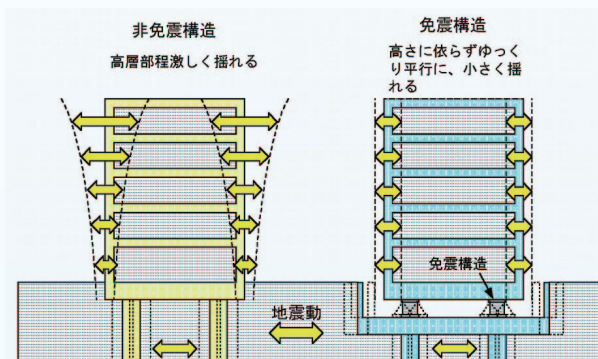


図5 非免震・免震構造の応答挙動の概念
【資料提供】日本原子力研究所(現 日本原子力研究開発機構)

免震構造とは、地下の免震装置が地震の揺れを吸収し、建物の揺れを最小限に抑える構造です。

新病棟は、万が一の大規模災害が発生した場合でも、病院の重要な機能を維持し、医療を継続させる為、免震をはじめ、大容量発電機の導入など、様々な災害対策を取り入れています。

新病棟のコンビニエンスストアが決まりました

新病棟1階にセブンイレブンの出店が決まりました。
右図はコンビニの完成予想図です。
コンビニの隣にはカフェを併設する予定です。
売場面積や取扱品目が大幅に増え、各種サービスも充実しますので、より一層便利にご利用いただけます。



看護アシスタント(看護補助者)紹介

九州中央病院では、現在約60名の看護アシスタント(看護補助者)が手術室や病棟で勤務しています。看護師と共に入院患者の皆様の療養生活のお世話をさせて頂いております。平成24年4月からは夜勤もしています。

看護アシスタント(看護補助者)のユニフォームは、ピンクの花柄の半袖チュニックに白いパンタロンです。少しでも皆様のお役に立てるよう努力して参りますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



看護アシスタント(看護補助者)の皆さん

主な業務内容

- ① 病室内の環境整備
- ② ベットメイキング
- ③ 看護に使用する物品の洗浄や整理整頓
- ④ 配膳・配茶等のお食事の準備
- ⑤ 手浴・足浴・洗髪などケアの実施
- ⑥ 車椅子の介助、歩行の介助



平成25年度看護アシスタント(看護補助者)研修計画

採用時	採用時オリエンテーション 環境整備・ベットメイキング等
8月	接遇を学ぼう
9月	身体ケア技術
10月	移乗・移動の介助
11月	感染管理 スタンダードプリコーション
12月	安全管理 患者確認、転倒・転落について



注射カート運搬



包布カバーリング

登録医の先生ご紹介



中島こうやクリニック

- 登録医名** 中島孝哉
- 住 所** 〒811-1213 福岡県筑紫郡那珂川町中原2-127博多南駅前医療ビル2階
- 電話番号** TEL 092-954-1611 FAX 092-954-1654
- 診療科** 内科・胃腸科・呼吸器科・循環器科・禁煙診療
- 診療日** 月・火・木・金 9:00～12:30 14:00～19:00
水・土 9:00～13:00 日曜・祝祭日は休診

新幹線博多南駅前、日本抗加齢医学会認定医療施設の中島こうやクリニックです。当院の特徴は、総合診療医としての内科全般への幅広い対応、アンチエイジングの視点に立った患者指導、そして、消化器・肝臓・感染症に対する専門性です。健康長寿を目指す方、症状でお困りの方、精密検査が必要な方、どのような症状の方でもお気軽にご相談ください。



村重クリニック

- 登録医名** 村重光哉
- 住 所** 〒811-1353 福岡市南区柏原4-10-24
- 電話番号** TEL 092-567-9350 FAX 092-567-9351
- 診療科** 内科・胃腸科・肛門科・外科
- 診療日** 月火木金 8:30～12:30 14:00～17:30
水土 8:30～12:30

南区の住宅地、柏原4丁目が開業して11年目を迎えました。消化器病診療を専門としつつも、感冒、外傷やいわゆる生活習慣病などの診療や検診、在宅医療、産業医など、内容は多岐に渡ります。地域の信頼を損なうことのないよう、日々切磋いたします。九州中央病院をはじめとする専門病院の存在は心強い限りです。今後もよろしくお願いたします。



よこやま内科胃腸クリニック

- 登録医名** 横山 浩孝
- 住 所** 〒811-1203 福岡県筑紫郡那珂川町片縄北3-11-20
- 電話番号** TEL 092-555-5007 FAX 092-555-5006
- 診療科** 内科・内視鏡内科・胃腸内科・外科
- 診療日** 月～金 9:00～12:30 14:00～18:00
土 9:00～13:00 日・祝日は休診

平成23年2月に開院いたしました。当院では胃、大腸内視鏡検査をはじめ、各種検査を用いた診療をおこない、皆様の健康の維持・増進、病気の早期発見・治療に全力で取り組み、九州中央病院と連携し地域医療に貢献してまいりたいと思います。

連携病院のご紹介



医療法人社団 広仁会 広瀬病院

登録医名 古賀 稔啓

住 所 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1丁目12番11号

電話番号 TEL 092-731-2345 FAX 092-771-6517

広瀬病院 院長 古賀稔啓

ホームページ：<http://www.hirose-hp.or.jp/>

当院は地下鉄七隈線 渡辺通駅から徒歩 1 分の場所にある、病床数 62 床（一般病棟 49 床、緩和ケア病棟 13 床）の一般病院です。昭和 38 年に外科医院として開院した当初より救急医療に携わっております。平成 20 年 3 月に建物を新築し、平成 21 年 12 月に病院機能評価の認定を取得、平成 22 年 12 月に緩和ケア病棟を開院いたしました。また、今年 3 月には開院 50 周年を迎えることができました。これも地域の皆様や近隣の医療機関の皆様のご支援のおかげであると感謝しております。

さて、当院は建物の新築を機に、地元優先の救急医療はもとより、乳がん治療を柱とし、がんの診断から治療そして緩和医療までを行うといった、がん治療への一貫した医療体制作りを目指しております。乳腺外科外来においては、化学療法室を併設し、マンモグラフィ、乳房エコーによる一般検診、精密検査として乳房MRIやCT検査、マンモトーム生検を行い、正確な診断を行っております。現在、このマンモトーム生検により、ひとりでも乳がん死を少なくできるように、より早期の 1cm 以下の乳がんの発見に努力しております。化学療法に関しても、日進月歩の抗がん剤に対して安全な治療を心掛けております。これには、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師、管理栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカー、事務職員等の多職種によるチーム医療が欠かせないと考えております。

その他、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、内科、糖尿病内科、循環器内科、緩和ケア内科、ペインクリニック内科、放射線科、麻酔科を標榜し、常勤の専門医に加えて大学病院からも応援していただきながら安全で信頼される質の高い医療サービスの提供、患者様の人格・権利を尊重したチーム医療の実践、地域の皆様のニーズに応えられる病院を目指し、日々の診療を行っています。今後も当院の理念でもある“心のつながり”を大切にしたい最良の医療の提供に努めてまいります。

今後とも宜しく願いいたします。



病院統計指標

九州中央病院では病院の役割や現状を、地域医療を担う地域医療機関の先生方および市民の皆様への広報を意識した病院指標データを公開しています。

今回は各科にどのような疾患の入院患者さんが多いかがわかる資料です。

期間：平成24年4月～平成25年3月

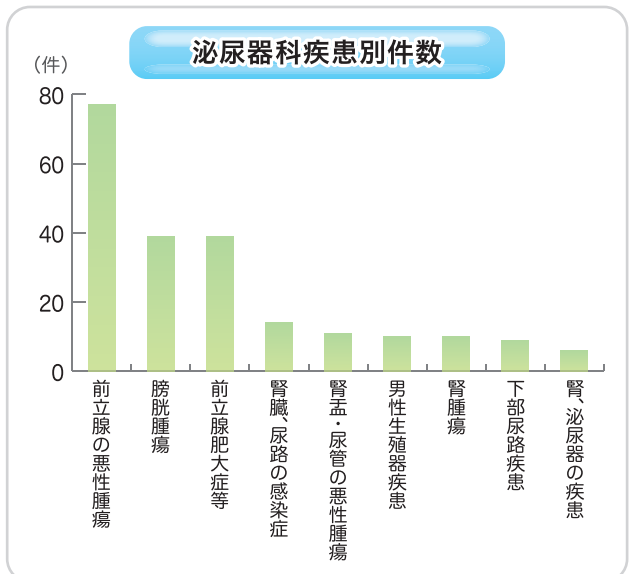
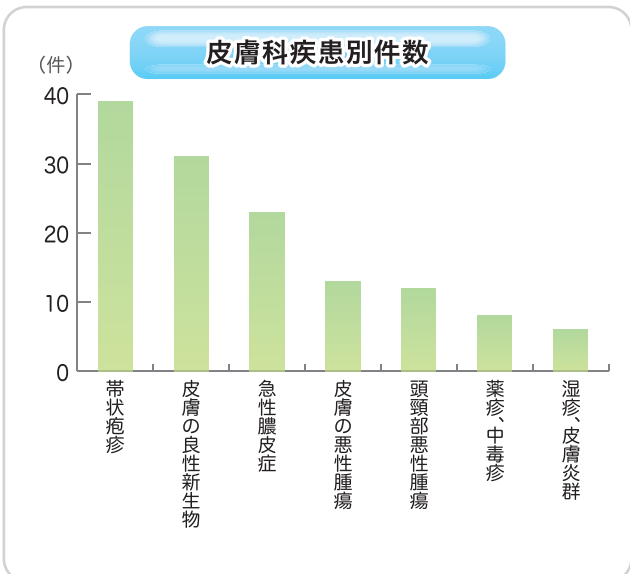
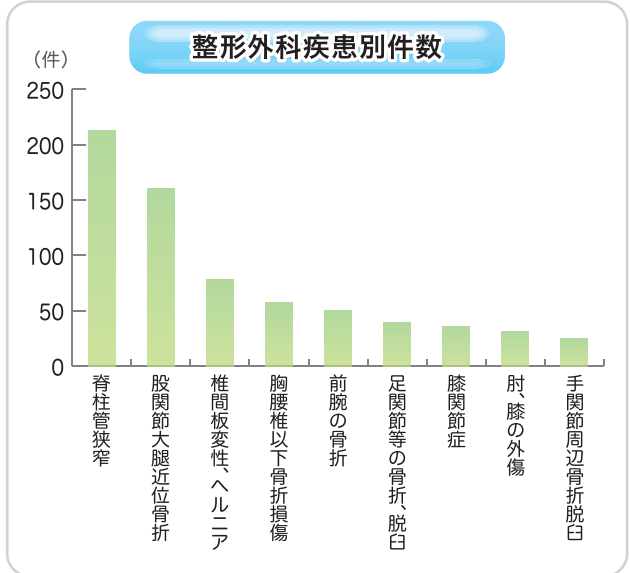
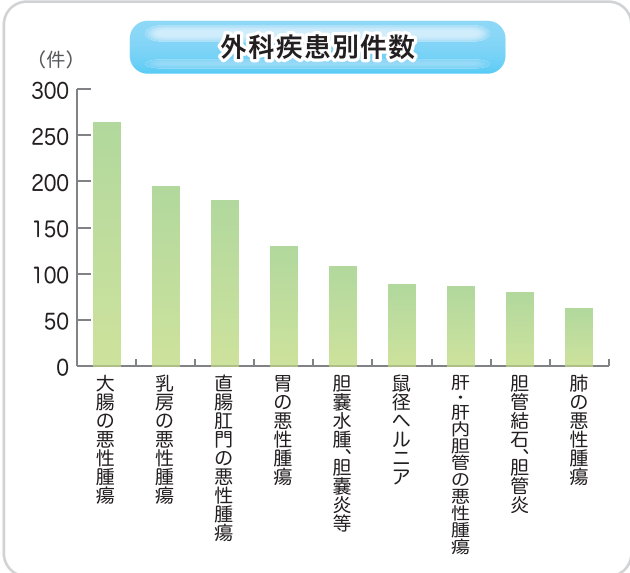
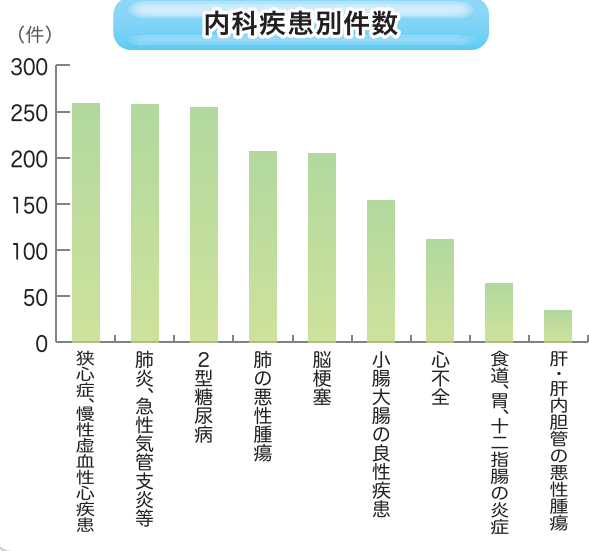
対象：退院患者

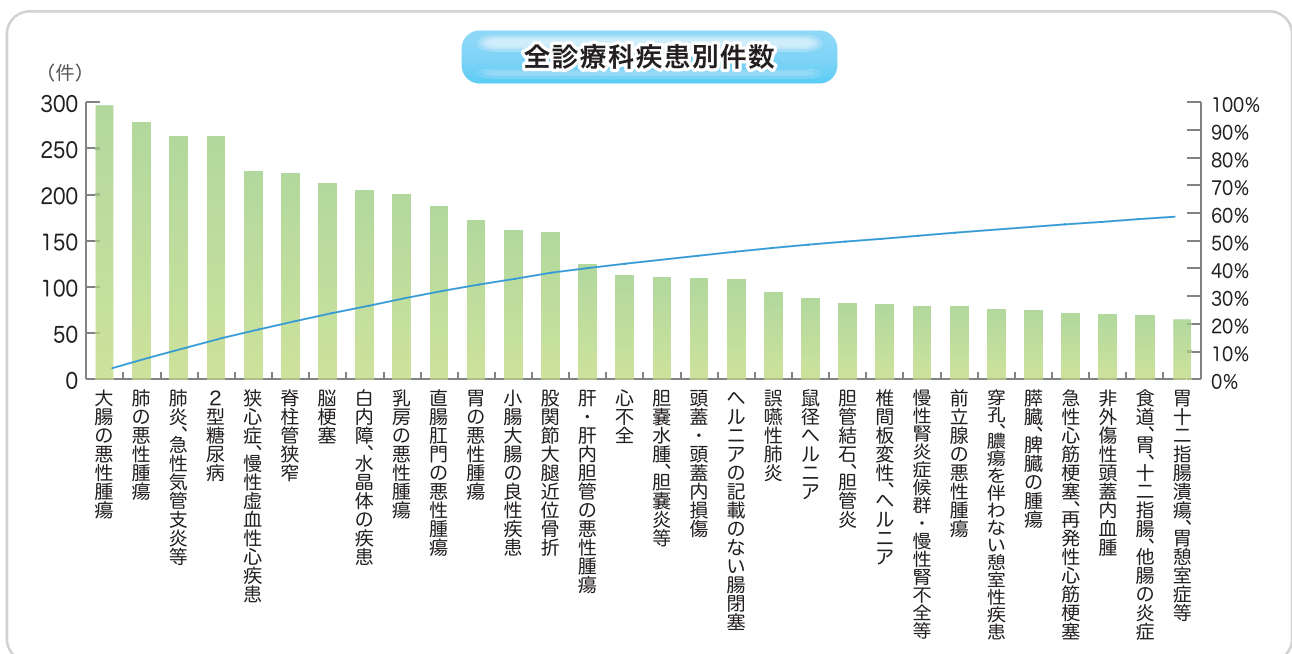
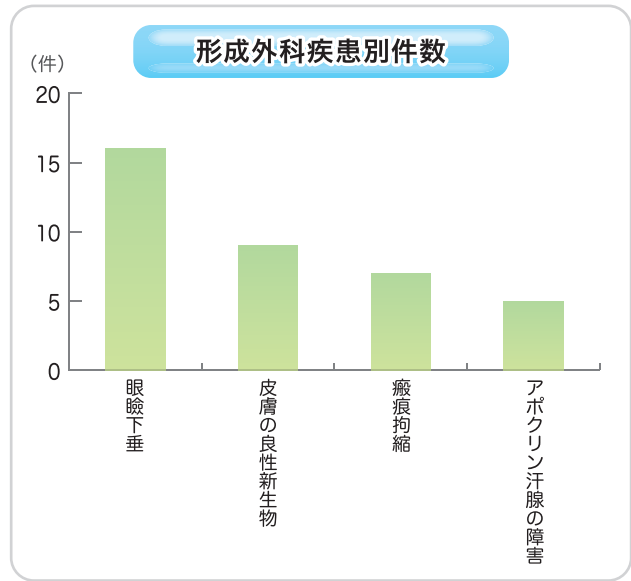
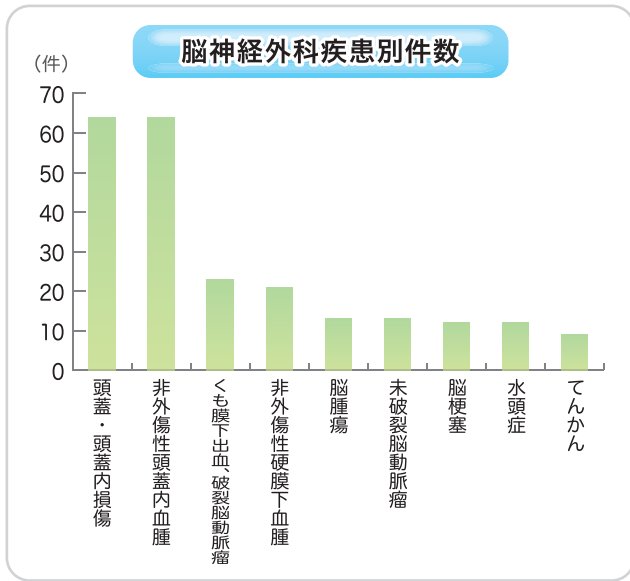
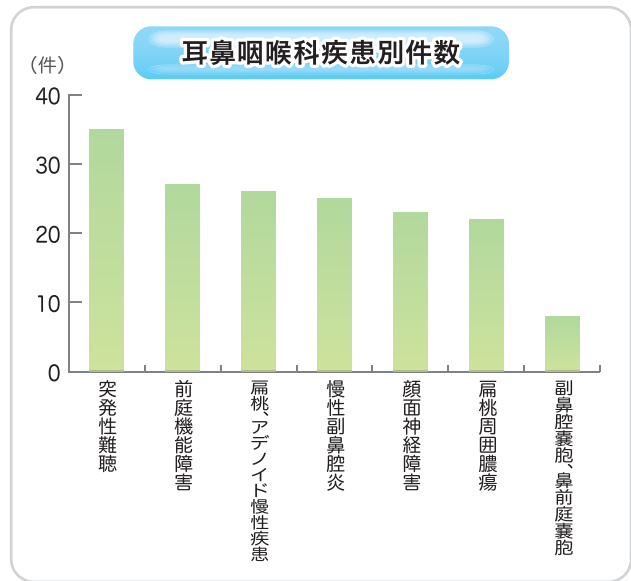
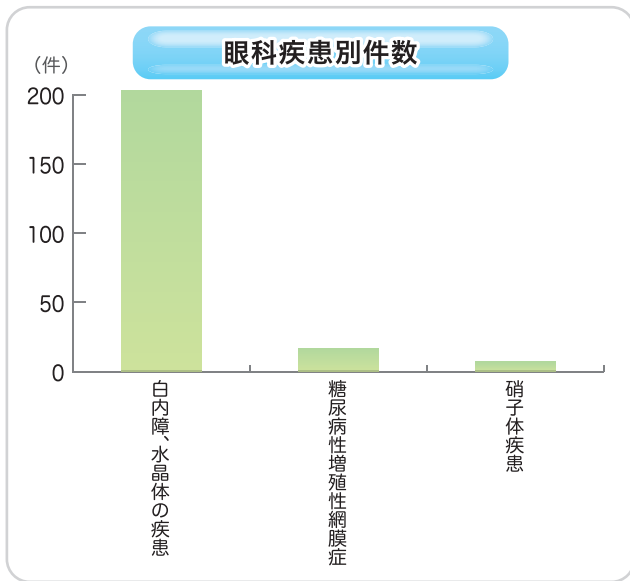
○各診療科の疾患別件数

○全診療科の疾患別件数

各診療科の患者数の多い疾患と全診療科でみた患者数の多い疾患は次のとおりです

疾患名 = DPC (診断群分類) による疾患コード (DPC分類6桁) 名で表示しています。





七夕の奉納



笹飾り

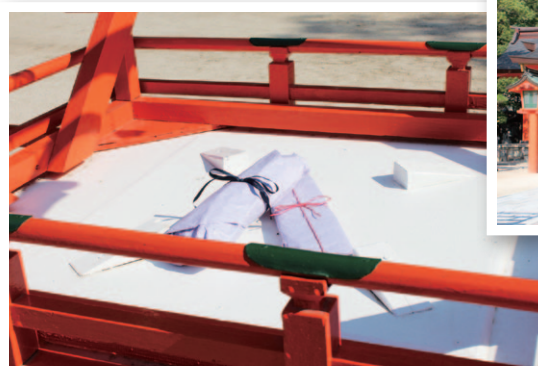
今年も6月28日から7月22日の25日間正面玄関ロビーで七夕飾りを行いました。

皆様の願いがしたためられた短冊の枚数は、163枚でした。今年の七夕飾りは、笹飾りの作成を看護部だけではなく、検査科や事務部等、院内職員全体で協力して行ったのが特徴です。



住吉神社

8月6日に、住吉神社にて、七夕の短冊と七夕飾りの千羽鶴を病気平癒の祈願と共に奉納して参りました。天気も良く、皆様の願いがきっと天に届いたのではないかと思います。



願いがしたためられた短冊



～南警察署からのお知らせ～

生活安全課 防犯係 092-542-0110 (内線263)

10/11から10/20までは
平成25年**全国地域安全運動**期間です。

期間中は、防犯協会を始めとする地域安全に資する関係機関・団体及び警察が、地域安全活動を更に強化するとともに、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。

大切な子どもを守ろう！

おうちの方から
お子さんへの指導ポイント



- **行き先と帰る時間を告げる。**
出かけるときには、家族に行き先と帰る時間を告げることを守らせましょう。
- **挨拶をする。**
住んでいる地域に関心や愛着を持たせ、普段から近所の人に挨拶することを守らせましょう。
- **家族でルールを決めておく。**
子どもの年齢に応じて、留守中に玄関や電話のベルが鳴ったときの対応について、家族のルールを決めて守らせましょう。



(約束例)
お母さんは今手が離せません。
※「いません」とは言わない

カギをかけて被害を防ごう！

性犯罪や侵入盗被害に
遭わないためのポイント

★帰宅時、在宅時のポイント★

- 帰宅して玄関の鍵を開けるときは、周囲を確認する。
- 帰宅したら靴を脱ぐ前に玄関の鍵をかける。
後を付けてきた犯人は、あなたが玄関に入ると同時に侵入し、突き倒してくるかも知れません！
- 高層階でも窓には必ず鍵をかける。
- お風呂に入るとき、寝る前には、玄関や窓の鍵を確認する。



高齢者を狙う特殊詐欺を防ごう！

最近の手口や傾向



- **「詐欺被害回復できる」詐欺**
詐欺被害に遭った方に「公的制度で詐欺被害が回復できます」等と言って現金をだまし取る手口が発生しています。
電話で「被害を回復できる」等と説明し、その後、巧妙に作られた偽造申請書等を自宅に送りつけ、被害者を信じ込ませた後、現金をだまし取る手口です。
- **振り込まない特殊詐欺が急増中**
レターパックや宅配便等を使用して、現金を送らせる現金送付型の特殊詐欺が増加しており、本年上半期は、レターパックやゆうパックを使った現金送付型が全体の約3割を占めています。
なお、レターパックで現金を送ることは、法律で禁止されています。

九州中央病院専門外来診療担当医表

◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
内科	総合内科	達川政文	○	◎	○			●
		田中佑樹	◎					
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●
		井元博文		○	◎	○		
		小山可南子	◎				○	
	消化器内科	檜沢一興	◎		○			●
		工藤哲司			◎		○	
		守永 晋		◎		○		
		井原勇太郎					◎	
	循環器内科	富永光裕	○	○	◎			●
		大森 将		○(午後)		○(午後)		
		鎌山俊太郎	◎				○	
		河野 修				○		
		前淵大輔			○		◎	
	脳血管内科	鬼木秀幸				○		
		竹迫仁則		○		○	◎	●
	肝臓内科	由比智裕	○		◎			
		東 晃一		◎		○		●
	呼吸器内科	古藤 洋	○	○		◎		●
		中島信隆			○		◎	
中富啓太			◎					
腎臓内科	水政 透		◎				●	
	長柄 仁			◎				
PD外来	水政 透			完全予約	完全予約		●	
心療内科・アレルギー科	十川 博	予約	予約	予約	予約	予約	●	
	山城康嗣	予約	予約	予約	予約	予約		
禁煙外来：月・水午後	十川 博	完全予約		完全予約			●	
精神科	精神科全般	非常勤	○			○	○	
			14~17時			9~17時	9~13時	
外科	消化器外科	池田陽一	◎			○		●
		梶島 章			○		◎	
		長谷川博文		○		◎		●
		中村俊彦	○		◎			
		北川 大		◎			○	
	根東順子	○			○			
	呼吸器外科	庄司文裕		○			○	●
	血管外科	舟橋 玲		◎			九大	●

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者		
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	11時まで	◎	●		
産婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●		
		有菌 剛	◎		◎		◎	●		
	脊椎・一般	井口明彦			○	◎	◎			
	膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	◎		○				
整形外科	関節外科・外傷・一般	西田顕二郎	◎			◎				
	関節外科・外傷・一般	津島秀俊	◎	◎						
	関節外科・脊椎・外傷・一般	今村隆太			◎		◎			
	関節外科・外傷・一般	居石卓也				○(午前)				
	リウマチ・一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)			
形成外科	形成外科一般	西平智和	◎	◎	◎	◎	手術日	●		
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●		
		見明 彰	◎	11時まで	◎	手術日	◎			
		坂本麻衣子	◎	11時まで	◎	手術日	◎			
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	11時まで	◎	◎	手術日	◎	●		
		浦慎太郎	11時まで	◎	◎	手術日	◎			
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●		
		村上祐介	手術日	九大	◎	11時まで	◎			
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	◎	手術日	◎	◎	11時まで	●		
		渡辺 智	◎	手術日	◎	◎	11時まで			
脳神経外科	脳神経外科一般	甲斐康稔	◎	◎	◎			手術/PM九大	●	
		空閑太亮		◎	◎	◎			手術/PM九大	
		黒木 愛	◎						手術/PM九大	
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	
		平田 文	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
麻酔科	麻酔・ペインクリニック	前田愛子	◎					◎		
緩和ケア外来	緩和ケア全般	舟橋 玲	予約		予約				●	
歯科口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約			予約	予約	●	
		新田秀一	予約	予約		AM九大	予約	予約		
		井上美子	予約	予約		PM院内	予約	予約		
		杉 友貴	予約	予約			予約	予約		

	月	火	水	木	金
胃透視	工藤	井原	守永	檜沢	平田
内視鏡	守永	檜沢	井原	工藤	檜沢
	井原	工藤	檜沢	井原	守永

(平成25年10月1日より) 変更の可能性があります。

- 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00
救急の患者さんは、受付時間外も対応致します。
- 紹介状ご持参の方 8:30~12:00 (下記以外)
ペインクリニック：月曜日・金曜日 8:30~10:30
泌尿器科：月曜日 8:30~11:00
皮膚科：火曜日 8:30~11:00
眼科：木曜日 8:30~11:00
耳鼻咽喉科：金曜日 8:30~11:00
乳腺外科：木曜日 8:30~11:00
救急の患者さんは、受付時間外も対応致します。
- 時間外の受付(救急の患者さんに限る)
時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応致します。

地域医療連携室への連絡 (医療機関からのみ)

代表電話 (092) 541-4936

TEL (フリーダイヤル) 0120-541-995 (直通)

FAX (フリーダイヤル) 0120-541-990 (直通)

ホームページ <http://kyushu-ctr-hsp.com/>

〒815-8588
福岡市南区塩原三丁目23番1号
公立学校共済組合九州中央病院
病院長 飯田 三雄

- A 外来受診・入院・緊急入院の受付
平日(時間内)
・地域医療連携室受付
時間外・土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院
・時間外受付……………代表電話
- B 歯科口腔外科の受付
平日(時間内)
歯科口腔外科予約…フリーダイヤル 0120-541-998
- C 検査依頼の受付 (平日) 8:30~17:00、(土) 9:00~14:00
放射線科検査 CT・MRI・RI・骨密度・内視鏡・超音波
・検査受付…フリーダイヤル 0120-541-996
- D 心療内科・アレルギー科/禁煙外来
・心療内科・アレルギー科・代表(内線2210)
心療内科新患：月・水・金 午前中(予約制)

編集後記

暑さも和らぎ、夜はすごしやすい季節になってきました。
これから、だんだん寒くなりますので、風邪などひかれないようにお気をつけてください。



広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第59号
編集：広報誌編集委員会発行：飯田三雄
URL:<http://kyushu-ctr-hsp.com>